大正九年十二月十四日第三種郵便物認可　昭和八年十月二十一日　新京日日新聞　（土曜日）　第三千八百七十九號　（一）

新京日日新聞
夕刊　十月二十日（金）
新京日日新聞社

中南米諸國とエヂプト貿易
振興商工省案で
近く官民懇談會の協議

（東京十九日發國通）中南米とエヂプト貿易振興官民懇談會で設立された官民合同の特別委員會は廿六日商相官邸にて開催さるるが商工省では左の題目を提案する筈である、即ちエヂプトには關稅引上げ防止を目的とするから貿易協會の設立で良いが、中南米には爲替管理と輸入制限の緩和を目的としてゐるから貿易協會では不適當で貿易會社の設立を適當とする、尚設立には左の三點が考慮される

一、貿易業者が共同出資で中南米貿易會社を設置し政府は之に同地貿易の獨占權を附與すること

一、政府で中南米と爲替管理と輸入制限緩和に關し通商條約を締結し之に基き貿易會社の商品だけに優先權を與へる

一、中南米にある貿易會社と此會社に通商協定を結ばしめ、政府が之を積極的に援助する

南京政府の無電契約破棄
外務省嚴重抗議せん

（東京十九日發國通）南京政府の三井双橋無電及び米フエデラル無電破棄に對し外務省にはまだ公電なきも若し之が事實とせば、外務省としては次の如き趣旨の下に嚴重抗議を發せんとする意向である

一、三井と當時の北京政府海軍部との間に契約を一九一八年に成立し北京に無電臺を建設し、米國と交通部との契約は一九二一年に成立し對米放送の權利のみを有するもので上海に無電臺を建設する契約を樹てたが工事は今日迄着手せず日米支三國に放送獨占權をめぐつて爭を續けて來たものである

一、然るに今回南京政府が右の契約を一方的に破棄することは法理上當然我國として之を容認するを得ず又右契約破棄行爲は無效である

一、隨つて支那側に於て飽迄破棄を決行せんとせば北京政府と三井間の無電臺建設借款五百萬元の賠償返還を請求せんとするものである

遼河水運の南下穀物激減
惡材料山積のため

（奉天十九日發國通）本年度開河以來減退の一途を辿りつつあつた遼河水運に依る南下穀物は九月に入り豐作豫想に基く特產物の暴落に會つて

『農民』は極度に賣惜み加ふるに過爐銀の激落に依る金融の取締り、大豆の消費減少、相場の前途見透困難に依る買控等の惡材料山積して七〇九キロトンと云ふ數年曾て見ざる激減を示すに至つた、高粱は九月十六日、吉豆は十七日、白眉は二十二日に出廻り初取引は高粱一二六キロトン、吉豆一四〇キロトン、白眉一二三キロトン出たが忽ち五錢乃至十錢方の大幅下落の傾向を示して居り一ケ月間合計七〇九キロトンは八月の三分に過ぎず

『前年』四月に比し實に十分の一に及ばず、大豆、青豆、黒豆の到着は皆無である尚ほ出廻り總數七〇九噸の內譯左の如し

（單位噸）

品目	數量
大豆	二五八
高粱	二一〇
豌	二四
小麥	一七六
吉豆	一
白眉	四二
合計	七〇九

關稅改正建議
新京商工會議所議員會から
當局に要望の內容（六）

二、同一品種中安價品が高率にして高價品が低率なる不合理を示せるもの

滿洲國政府に於ては關稅徵收單位たる金單位を國幣に改めたるも同一品種にて一は從量稅を一は從價稅を賦課しおるため從量稅によるときは從價稅によるに比し三倍乃至五倍の稅額を徵收さるる結果となり而も安價品が從量稅となり高價品が從價稅となれるが爲め安價品が高價品に比し非常なる高率の關稅を賦課さるる不合理なる結果を生じおれり斯の如きは貿易業者の採算を困難ならしめ延ては貿易の減退を來すものなれば速に是正せられむことを要望す

一、更紗
片面物（稅番三七）　反一圓六八
兩面物（稅番四三）　從價一割二分五厘

二、晒金巾及粗布（稅番一二）
（イ）幅三十七吋長四十二碼以下のもの　反二圓三四
（ロ）幅四十一吋以上のもの　從價一割

三、カムブリツク、ローン、モスリン等（稅番一八）
（イ）幅二十吋長三十一碼以下のもの　反三圓一二
（ロ）幅二十吋以上四十二碼以下のものにして長四十二碼のもの　反四圓一〇
（ハ）幅二十七吋以上のもの　從價一割二分五厘

四、綿朱子
五枚朱子（稅番二八）　反二圓三四
八枚朱子（稅番三六）　從價一割

五、綿織糸（稅番五一）
（A）生綿織糸
（イ）十七番手以下　擔一〇圓三四
（ロ）十七番手以上二十三番手以下　同一一、三一
（ハ）二十三番手以上三十五番手以下　同一五、四一
（ニ）三十五番手以上四十五番手以下　同一七、三六
（ホ）四十五番手以上　從價七分五厘
（B）其の他の綿織糸（漂白マーセライズ糸又はシルケツト等）　從價七分五厘

六、綿縫絲（稅番五二）
（A）綿縫糸（管又は糸卷きに卷きたるもの）
（イ）二本撚及は三本撚　羅〇圓三三
（ロ）六本撚　同〇圓七〇
（B）レース又は刺繡糸
（イ）價格一擔六八二圓五角以上のもの　擔一六七圓七〇
（ロ）〃以下のもの　同四二圓九〇
（C）以上の類外のもの　從價一割二分五厘

七、莫大小地（稅番五九）
（イ）起毛せるもの　擔一三圓四〇
（ロ）起毛せざるもの　從價一割

八、ブリキ製洗面器（稅番五七五）
（イ）直徑十三吋以下のもの　羅四圓八八
（ロ）直徑十三吋以上のもの　從價一割五分

九、琺瑯鐵器（稅番五七七）
洗面器、椀、コツプ及手附コツプ
（イ）直徑十一糎以下　打〇圓三一
（ロ）直徑十一糎以上二十二糎以下　同〇、五七
（ハ）直徑二十二糎以上三十六糎以下　同〇、九九
（ニ）其の他のもの　從價一割

珠玉を碎く（百四十七）
吉井勇
（高根秀浩畫）
讀賣新上映上演

何處へ（一）

英一は自分の書齋の机の前の椅子に腰を懸けて、ぼんやりもの思ひに沈つてゐた。瓦斯ストーブの熱に逆上せた顔は、妙に腫れぼつたくほてつて、不思議に幻想的なことばかりが考へられた。

それは霞子が舞臺の上で倒れてから、もう一月ばかり經つてゐるのだか、英一にはまだそれが昨日のことのやうに考へられて、いくら忘れやうと思つても、忘れることが出來なかつた。殊に數日前京子が長崎で上海行きの船に乘らうとしてゐるところを捕まつたと言ふことが大きく新聞で報ぜられてからは、また新たにその夜のことを思ひ出さずにはゐられなかつた。

『戰ひは終つた……。女同志の戰ひは終つたが、しかし男と女との戰ひは、まだ永遠に續いてゐる。』

英一は不圖そんなことを考へると何に驚いたのか、ぎよつとしたやうな顔付で、窓の外の暗く冷たい闇を見詰めた、凍り付いたやうに高い夜空に、冴々と輝いてゐる星屑の光りを彼はこの夜ほどもの悲しい心持で、しみ〲と眺めたことはなかつた。

と、暫らくすると英一は今日の夕刊に、長崎で捕へられた京子が今朝東京へ着いたといふ、記事があつたのを思ひ出した。そしてそれには京子が東京驛に着いて、自動車に乘せられやうとしてゐるところの寫眞が、むしろ酷たらしく思はれるほど、はつきりと大きく出されてあつた。

『可哀さうに……。一度監獄へ訪ねて行つて見やう……。しかしそれにしても大賀は何うしてしまつたのだらう……』

大賀が捕まらずに、まだこの世の何處かをさまよひ歩いてゐるといふことは、英一に取つてこの位不氣味なことはなかつた。大賀の筋書では、何時あの大詰めの後にまた更に大詰めが附き加へられるか判らなかつた。何だかぢつと窓の外のつめたい闇を見詰めてゐると、そこからぬつと大賀の姿が現はれて來さうにも思へるのである。

『さうだ……おれの勝負はまだ附かない……。あいつは何時何處からおれの目の前にどんな骨牌を投げるか知れないのだ……』

しかし何といふ恐ろしい博奕なのだらう。何といふいたましい勝負なのだらう。この博奕も結局は二人のうちの誰かゞ死なゝければ勝負が附かないものではないのだらうか。こんなことを考へると英一には、『おれは運命のつめたい手觸りが好きだ』といつた、何時かの大賀の言葉が思ひ出された。

『運命のつめたい手觸り……』

英一は何の氣なしに口の中で、そんな言葉を繰返して見た。と彼の目には監房の中であの夜空に凍え付いてゐるやうに輝いてゐる星の光を眺めてゐる京子の姿が、幻のやうに浮かんで來た……。

晝でも夜でも、
牢屋は暗い……。

不圖何處からかこんな唄が聞えて來るやうな氣がしたので、英一は急いで兩手で耳を塞いだ……。

晝でも夜でも、
牢屋は暗い……。

しかしその唄は黄泉からでも傳はつて來るやうに、塞いでゐる手を通して、彼の耳に響いて來た。

『あゝつ……』

思はず英一がさういつて、その悲しい唄聲を振り拂はうとするやうに顔を上げた時だつた。彼は誰か入口のドアを外から敲くものがあるのを聞いた。

注目されるけふの五相會議

三位一体の國策案

原則的には意見一致しやう

直に實行に着手

【東京十九日發國通】五相會議は既に四回に亘つて開かれたがまだ結論に至らず二十日午後二時より第五次會議を開く事になつて居るが最早各閣僚の意見は述べ盡されて居り今後は如何に纏めて行くかの『問題』で荒木陸相は十八日軍事參議官會議散會後に於ける聲明の如く全陸軍一致の支持を背景として内外の國策樹立を強く主張するものと思はれるが、國際的危機を控へ强力なる軍備を必要とするは勿論だが一方外交工作に依つて最惡の場合を避くる事も當然であつて、外交工作と國防の充實、民力の涵養とは三位一体となつて樹立すべきものであるとの意見が有力に行はれて居るから二十日の會議に於ても凡ての問題に亘つて意見の一致を見る事は困難であるとしても『原則』的の問題たる外交、國防、國策の樹立に就ては或程度の意見一致を見ることとなるべく、同日或程度の意見一致を見れば二十一日の臨時閣議で齋藤首相より五相會議で一致した國策を報告承認を求め、茲に廟議を決定正式に帝國の難關を打開すべき不動の國策として内奏の手續きを執り實施に全力を盡す筈である

首相の斡旋で

危く決裂を免がる？

【東京十九日發國通】十九日朝の形勢では荒木陸相の聲明から五相會議の決裂、惹いて内閣の運命まで危殆に瀕する如く傳へられたがその後齋藤首相の斡旋により高橋、廣田兩相も軍部の主張を容れるか假りに全部を承認し得ずとするも、大綱を認め結局明日の五相會議は決裂を免れる模樣である但し政府の壽命が急速に短縮されつつあるは事實だ

國家社會黨

國策樹立

陸相に要請書

【東京十九日發國通】國家社會黨の小池代議士等は十九日午後三時荒木陸相を訪問し左の如き要請書を手交した

現下急遽確立すべき國策の第一義的内容は

一、大金融資本の運用權を國家の下に接收する事

一、革新的な國策樹立方策に當つて一歩も妥協すべからず

今やその衝に當り方策の全責を負ふ閣下は此の意味に於て玉碎的決意を益々深められん事を切望す

東郷元帥に説明

【東京十九日發國通】第五次五相會議は二十日午後二時より開催されるが、大角海相は海軍側の主張する第二次補充計畫案を遂行する方法に關し十九日加藤寛治大將と海軍省で打合せの上、大角海相だけ午後一時半東郷元帥を自邸に訪問し補充計畫の内容を詳細に説明諒解を求め二時半辭去した

多分あす中に

臨時閣議招集

諒解を求めやう

【東京廿日發國通】第五次五相會議は豫定の通り二十日午後二時より首相官邸で開會される筈だが、既に四回に亘る自由討議の結果腹臓無き意見の開陳によつて互の意見も歩み寄つたので各閣僚はこれまで發表した内容を文書として二十日の會議に臨む事になつて居り右會議で大体意見が一致するものと豫想されてゐる、然して右會議で意見が纏れば覺書を作製する事になる模樣であるが會議の内容は外交方針に密接なる關係を有するものであるから極めて抽象的なものとなるらしく、其内容は國際關係改善を主眼とする外交策に重點を置く事は勿論だが、之れと並行して軍備の充實を圖り國防の安定を期するにあるが國防の安固は『軍備』の充實だけでなく國民生活の安定を圖り國力を充實する事が最も必要である、之には農村問題、思想問題、教育問題等に亘り根本國策を樹立する必要があるが、之が具体案は夫々主管大臣の手許で調査研究すべきであると云ふ事になるらしい、尚同會議で意見が纏まれば五相會議關係閣僚以外の閣僚よりの要望もあるので、多分二十一日中に臨時閣議を開催して、首相より五相會議の經過並に結果を報告、諒解を求める事になる模樣であるが『場合』によつては五相會議で得たる結論を基礎として、外交策並に國防國策に關し之を草案として閣議に提示する段取となるかも知れぬ

對外爲替

【東京十九日發國通】

對米　二十六弗八分の五賣　二十七弗丁度　買

對英　一志二片六分の三賣　一志十六分の五買

五相會議で

政府から聲明

國民の疑惑を惧れ

【東京廿日發國通】五相會議は外交國防に關する重要會議であるから國際關係に影響するところ多し、之がため聲明の内容は極秘に附されて居るが五相會議の成果に對し國民の疑惑を招き人心を不安ならしめるが如き場合あるを考慮し政府は閣議散會後何等かの形式で聲明することになる模樣である

日支外交打開で

蔣公使陸相を訪ふ

蔣、汪兩氏の意を含んで

その所見を開陳

【東京十九日發國通】駐日支那公使蔣作賓氏は丁參事官を帶同し午前十一時陸相官邸に荒木陸相を訪問し、歸任挨拶後蔣介石、汪精衛兩氏の意圖の下に宋子文氏の歸國を機會に中國は英米との連繫の下に對日長期抗日準備を急ぎつゝあり、親日轉向は欺瞞策だと傳へられるが、右は實際上行はれ得ずと説明するやう蔣、汪兩氏が依囑はしたと前提して日支外交打開の所見を開陳した、荒木陸相は日支關係が今日の如き狀態なる事は日支の不幸のみならず極東不安の源泉なる故、小我を捨て大局に就きたいと述べ、十一時四十分會見を終つた

日印の主張に

なほ懸隔あり

舞臺はデリーへ

【シムラ十九日發國通】シムラに於る會議は十八日の澤田代表、ボーア商務長官の間に於る私的交渉を以て終り、約一月で『舞臺』はニューデリーに移る事になつた、日本が具体的提案を示して以來十七日印度側の對案提出を見たまで諸種の問題に漫然と日を暮して居たのは印度が日本の肚を探りつゝ一方民間にも研究の餘裕を與へ對案を練つてゐたものである、今後は雙方の提案を中心に討議が進められる譯であるが、割當量其他の問題に就き非常な懸隔がある以上急速な『進展』を見る事は難しからうと觀られてゐる、但し都合がつけば今明日中に當地で再度の私的交渉を行はれる事になるかも知れない

アメリカの

ソ聯承認氣運

わが外務省の觀測

【東京廿日發國通】米國のロシア承認は時期の問題だと云ふが外務省の觀測に依ると承認上の難問題

一、對米債務約八億弗の支拂ひ問題

一、赤化宣傳禁止問題

を如何に解決すべきかは注目すべきで、この難問題あるにも拘らず承認斷行するとせばそれは通商上の考慮のみでなくこれを以て日本牽制に利用せんとの意圖が其の動機の大部分をなすと觀ねばならぬ

ドイツ政府

正式脱退

總長に通告

【ベルリン十九日發國通】ドイツ政府は十九日聯盟事務局總長アヴノール氏に對し正式に聯盟脱退を通告した

ア國初代

公使

信任狀並に親翰を捧呈

【東京十九日發國通】アフガニスタン初代の駐日特命全權公使として去る五日着任した『ビブラー』カン氏は十九日午前十時 天皇陛下に拜謁仰付けられ恭しく信任狀並びに皇帝陛下よりの親翰を捧呈した、尚帝國政府は明年度豫算にアフガニスタン國公使館設定に關する豫算を計上議會の協賛を經ることとなつた

シャムの

動亂鎭靜

【バンコック十八日發國通】バンコック攻撃の叛軍は政府軍の迎撃に一溜りも無く敗退し遂に首都乘取り斷念して南方ペチャブリ方面に向け敗走した、叛軍は相當打撃を受けた模樣で叛軍の文武高官を始め多數の領袖株迄政府軍の手に捕虜となつた、既に商工業も常態に復し鐵道も運轉を開始して前後一週間に亘るシャムの動亂も茲に全く鎭靜に歸した

英國向高級

種植付

【シムラ十九日發國通】印度側情報に依れば、日本の印棉不買が非常な效果を示せる事實に鑑み、印度政府は英國紡績に印棉使用増加要求を爲して居たが、印棉が英國紡績には不適當なる爲め確答を與へぬため、此程印棉の種類改良を計畫し、英國高級品に適する新種の植付を農務省で研究を始めた由である、因に從來の成績より見て良き成績を示すか否か疑問視されてゐる

日石の配當

年五分と決定

【東京十九日發國通】日本石油では十九日の重役會議で一分減配の年五分と配當決定した

有吉公使

北平へ

【天津十九日發國通】有吉公使は十九日午後五時半中村駐屯軍司令官、栗原天津總領事以下多數の歡迎裡に東停車場着、其儘通過して北平に向つたが栗原總領事、田中領事も同行した

支那側と協力して

川合部隊勇躍

灤東地區の匪賊を撃破し

北戴河警備に當る

【天津十九日發國通】支那駐屯軍司令部發表＝北寧線警備の重責に鑑み支那側保安隊の灤東地區匪賊討伐の結果による匪賊の鐵道破壞に備ふべく且つ『北支』に於ける日支提携の空氣漸く濃厚となりつつある際善隣の誠意を以て同地區の住民の被害を除去せんとする支那側保安隊に協力をなすべく十八日午後一時川合少佐の指揮する部隊を灤州より出動せしめた、同部隊は同日午後三時北戴河に到着せるが、支那側剿匪保安隊の搭乘列車が留守營に於て匪團に阻止されたとの報を聞き、直ちに同驛に引返し『匪團』を撃破し保安隊の列車を通過せしめ本朝十時北戴河に引返し、目下同地に在つて鐵路警備の重責に任じてゐる

憐れ降伏の

方吉聯軍解散

兵の解散手當五元

【奉天十九日發國通】支那中央軍は目下方吉聯軍の收容改編に大童となつてゐるが、該聯軍は一頃まで兵一萬四千、小銃四千餘を有して居たが、高麗營に於て日本軍の空爆を受けて以來逃亡する者續出し今や兵七千、小銃二千、迫撃砲、重機關銃等各若干あるのみである、而して之等は遲くも茲一兩日中には全部回收される豫定である、尚同聯合軍の武裝解除の上は各兵一名に付五元將校は九元、馬一頭十元小銃一挺廿元の割合で解散し之に要する費用の内三萬元は

老耗子部下

撫寧近く集結

保安隊攻撃を開始

【錦州十九日發國通】老耗子部下石文炳を頭目とする匪團約六千は撫寧及び其の東方を中心に集結不穩行動を取りつつあるので平和的武裝解除を交渉中の同地保安隊は遂に十九日朝八千の兵で行動を開始し撫寧城を包圍して攻撃を開始した我が駐屯軍は秦皇島及び豐寧に在つて形勢監視中である

人事異動は

本年中に斷行

遠藤總務廳長談

愈よ近く斷行される滿洲國政府首腦部の全面的大異動方針並に官吏俸給令改正問題に關し遠藤總務廳長は語る

政府部内首腦部の全面的人事刷新については就任以來愼重に調査研究を行つた結果、大體『成案』を得たので遲くも本年中には斷行する心算である滿洲國も漸く建設の軌道に乘り建國當初の情勢に比し異常なる變化を來して居り、今後の本格的建設に處する政府首腦部配備の必要なるは論を俟たぬ、要は適所適材主義により部内空氣を一新すると共に建國當初の情勢により亂雜となつて居る陣容を根本的に整備し、客觀的にみて萬人が『首肯』する人事を行ふにあり、また官吏俸給令及び任用令等も滿洲國の現情に適應する樣に根本的に整備すべく調査研究中である

やはり滿洲

大半は荒地だ

僅か一割三分の作付

昭和八年度全滿洲國内における總耕地面積に對する作付面積及歩合の各省比較は左の通りである（熱河省の分統計不出以下ヘクタメータ）

奉天省 總面積一八、五〇六、八（二二、〇〇八方里）可耕地六、三九九、六五〇（三四、六%）既耕地四、六七三、九三〇（二五、三%）未耕地一、七二五、七二〇（九、三%）不可耕地一二、一〇七、一五〇（六五、四%）可耕地に對して既耕地七三、〇%未耕地二七、〇%

吉林省 總面積二六、七五五、三三〇（一七、三六〇方里）可耕地一〇、八九一、八〇〇（四〇、七%）既耕地五、二二八、六一〇（一九、五%）未耕地五、六七三、一九〇（二一、二%）不可耕地一五、八六三、五〇〇（五九、三%）可耕地に對して既耕地四七、九%未耕地五二、一%

黑龍江省 總面積五八、二二七、四一〇（三七、七七四方里）可耕地一二、八七七、八一〇（二二、一%）既耕地四、〇七九、八八〇（七、〇%）未耕地八、八〇一、九三〇（一五、一%）不可耕地四五、三三九、六〇〇（七七、九%）可耕地に對し既耕地三一、七%未耕地六八、三%

合計 總面積一〇三、四八九、五一〇（六七、一四二方里）可耕地三〇、一六九、二六〇（二九、二%）既耕地一三、九八八、四二〇（一三、五%）未耕地一六、二〇〇、八四〇（一五、七%）不可耕地七三、三一〇、二五〇（七〇、八%）可耕地に對して既耕地四六、三%未耕地五三、七%

以上から見て滿洲國の現在の耕作概況は全土の約七十一%は耕作不能にして殘り二十九%が耕作地に適してゐる而もこの可耕地の四六、三%が現在作付けしてゐるからこれを全土に比較すると僅か一割三分五厘強の面積しか耕地として利用されてゐないことになる、後の八割六分四厘強と言ふ土地は荒地として顧られてゐないのである

團体

▲服部津七氏以下六名（文化諮會）二十日午前九時發奉天へ

▲牧野理事以下五名（シンタケート銀行團住友關係）同上

▲シンタケート銀行團一行二十日午後三時二十五分來京午後四時三十分發奉天へ

▲京城女子師範生六十二名二十二日午前六時三十分來京二十四日午後四時三十分發南行

▲京都師範生第十班八十七名二十三日來京、旭ホテル投宿代表者福田穀吉氏

▲[illegible]「ＢＡ」倶樂部滿洲旅行團十三名二十一日來京

▲京城部筑商會主催視察團四十二名二十四日來京發國旅館投宿

▲久留米商業生徒六十四名二十四日來京旭ホテル投宿代表者原放氏

▲京城師範生徒第二班七十五名二十五日來京扶桑旅館投宿代表者海馨氏

人事往來

▲村上義一氏（滿鐵理事）二十日午前七時着

▲ラスト氏（木蘭縣牧師）二十日午前八時四十分發哈市へ

▲石本憲治氏（滿鐵總務部長）十二日午前九時發奉天へ

▲關手原三氏遺骨一体十九日午後三時二十五分哈市より來京

▲刑士廉氏（吉長地區警備司令）十九日午後四時吉林より來京

▲湯顯氏（守備憲兵司令）同星少佐（城内憲兵司令官）十九日午後六時五十五分四平街へ

▲三田京少佐（新京飛行十六大隊附）十九日午後七時三十分哈市より歸京

▲大澤少佐（滿洲國軍政部顧問）十九日午後三時二十五分哈市より歸京

▲合田少佐（關東軍司令部附）十九日午後九時發奉天へ

▲遠藤滿氏[illegible]十日午前九時發奉天へ

▲山崎護一氏（國民同盟幹事長）十九日午後十時列車で南下

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊 [illegible]　同 遠限 [illegible]　紐育銀塊 [illegible]　孟買銀塊 [illegible]　米英爲替 [illegible]　米日爲替 [illegible]　米支爲替 [illegible]　スチール株 [illegible]　アナコンダ株 [illegible]

▲上海標金

現物・十一月限・一月限・三月限・五月限・七月限・九月限 [illegible]

昨止・高値・安値・本寄・歩値 [illegible]

▲上海日本向　第一回 [illegible]　第二回 [illegible]

▲上海倫敦向　賣値 [illegible]　買値 [illegible]

▲上海紐育向　賣値 [illegible]　買値 [illegible]

▲大連金鈔票　現物・十月二十七日限・十一月十二日限・寄付・歩値・引値・高値・安値・出來高 [illegible]（不出來）

各地市場

▲大連上海向 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

▲阪神日米爲替　第一回 [illegible]

▲大阪株式　大株・新東・同新・鐘紡・新 [illegible]

▲同短期 [illegible]

▲大連株式 [illegible]

▲大阪三品　當限・先限・新甼・綿糸 [illegible]

▲大阪棉花 [illegible]

▲大阪期米 [illegible]

▲仁川期米 [illegible]

▲横濱生糸 [illegible]

▲カルカッタ麻袋 本日休會

▲大連特産　●麻袋 [illegible]　●大豆 [illegible]　●豆粕 [illegible]　●豆油 [illegible]　●高粱 [illegible]

なんと―？　今年の暖かさ　全く秋酣の感じ

年々暖くなる滿洲の氣溫　でも今に酷寒が來やう

去る九月廿七日、北滿各地に降雪があつて以來冬來るの聲と共に冬籠りの用意をしてゐたところが十月に入つて再び暖くなり、街内の落葉樹は、例年は急激な寒氣のため半ば、黄葉して落葉してゐたのが、今年に限つて

『全樹』黄葉して、内地の紅葉に馴染んだ吾々を樂しませてゐるが、例年に比して今年は一体どの位暖かなのであらうか？、今觀測所の日記によつて調べて見ると、今月十九日は最高十七度八、最低二度四分で昨年同日の最高十二度最低〇、〇五度に比し、非常な暖かさである、これを十月中の氣溫で見ると、今月の最高溫度は四日の二十一度九、最低十日の〇、六度で未だ結氷するまでの溫度でないが、昨年の十月は、最高は十五日の二十度二分、最低二十五日の零下四度六分で

『寒氣』は相當身に沁み十九日でも既に結氷してゐた、これを例年に比べると、十月の最高レコードは大正二年の二十九度八分で、最低は大正十五年の零下十三度四で、逐年暖かになりつゝあるが、これは人口增加による炭酸瓦斯の增加、家屋增加による寒風遮斷によるものである、なほ今後は逐日寒氣に向ふが、今年は目下のところ北支に七百六十二ミリの

『高氣』壓があるが、これが七百七十四、五ミリ高氣壓になればグツと寒さが襲つて來るわけである

三日間に亘る協議を終へて　日滿文化委員會終る

日滿文化委員會は本日午前に引續き午後一時三十分より會議開催し、先づ内藤博士は清朝實錄其他古代文獻の保存に關する

『意見』を開陳、次で羅振玉委員は古代文化を後世に傳ふべき後繼者養成の必要を力說、瀧田博士は考古學の立場から文化院に對する希望、並びに意見を述べた、最後に昨日審議した章程草案の修正に移り種々意見の交換をなし、章程の決定を見、午後四時三十分別項の如き鄭總理、服部博士の閉會の挨拶あつて玆に三日間に亘る意義深い日滿文化委員會を終了した

鄭國務總理　閉會の辭

日滿文化委員會閉會に當り鄭國務總理は大要左の如き閉會の辭を述べた

東方文化を發揚保存すべき本會議の爲日本側委員諸氏が遙々來京して三日間に亘る會議に出席、熱心に協議を進め豫期以上の効果を上げて

『玆に』恙なく閉會するを得た事は深く感謝する次第である、我滿洲國は學者極めて尠く今後と雖も日本側の御援助と協力をお願ひする外ない、日本が專門的學術ばかりでなく諸般方面にも細心の考慮を加へられて居る事を知つて、深く感銘して居る、我々は事自國の事であり出來得る限りは自國の力に依つて此使命を遂行したいとは考へてゐるが之に日本側の參加を得て大いに力強く思ふと共に

『今後』も御支援を仰ぎたい、本會議が極めて順調に進み成功裡に會を閉ずるに當つて重ねて感謝の意を表する

警官講習　廿三日から

滿洲國民政部警務司では最近新採用の警察官約三百名を來る廿三日より約一ヶ月間新京商業學校に於て警察官としての講習を行ふと

在奉赤露人の狼狽　流言に迷つて騷ぐ

【奉天十九日發國通】滿ソ國境方面に於ける形勢惡化せりとの憶測流布され在奉赤系露人は極度に動搖を來し一部の者は既に期限滿了となれる旅券を其儘ルーマニヤ、ブルガリヤ等歐洲諸國の旅券に書替へんとし又一方には赤露國籍離脫の手續を取る等萬一の場合に於ける白系露人の壓迫を恐れ盛んに策動して居る

非常時女性の訓練運動起る　全國的に大示威

【東京十九日發國通】大日本聯合婦人會と大日本聯合女子青年團は生溫い男性の非常時訓練にもの足らずとて、全國二千萬婦人會團員を總動員して非常時の女性訓練運動を起す事となつた、期日は十一月三日から廿六日迄廿日間の豫定、期間中には十一月十日の國民精神作興詔書御渙發十四周年記念日、廿二日の男女青年團に對する令旨御下賜記念日等あるので之等を中心に全國的に大運動を起す事となつてゐる、尙ほ各府縣四十ヶ所では非常時女性訓練協會を開催し、一九三六年を目指し實生活に則した實行運動を開始の筈である

警戒中の交通事故は　自動車の過失　或は寛大の處置か

朝日タクシー運轉手取調べ

既報、菱刈全權大使退滿時に新京署の警戒オートバイと市内富士町朝日タクシー運轉手松本治三郎(二六)が京第八四號を運轉中激突しオートバイに乘車中の原警部は人事不省に陷つた、原因に就き新京署で

『嚴重』取調べたところ激突現場即ち西二條通、平安町の交叉點には泉巡査が配置され附近の警戒に努め、既に客馬車三台は西二條(西公園方面左側)に停車を命じその他自轉車通行人は同樣止つてゐたところ、前記自動車が客馬車の後から進行し客馬車を避け右側を廻り遮斷されてゐるにかゝはらず通過したものである、その際配置警官は客馬車が停車してゐる向側西二條の角に立つておつた爲め

『客馬』車に遮ぎられ見透しがつかず突然現はれたので停止を命ずる暇がなかつたもので事故發生は全然タクシー運轉手松本治三郎の過失と判明したなほ松本運轉手は大連署で警察廳自動車運轉手免狀を下附されてゐるが就業届を新京署に届けておらず自動車取締規則違反は充分に認められたが事情になれておらない點で寛大に取はからはれるものと見られてゐる

原警部意識回復

人事不省に陷つた原警部は意識を恢復し二十日は出動々務してゐる

憲兵隊の劍道試合　廿二日に行ふ

新京憲兵隊本部並に附屬地城内兩分隊の合同劍道試合は二十二日午前九時から室町小學校講堂で催すことになつた、なほ審判員は原附屬地分隊長、星城内分隊長、富田特高課長の三少佐である

馬賊の一味　潛伏中を逮捕　新京署頻りに活躍

新京署司法係で近郊跋扈の匪賊團が高梁刈取と共に例年の如く都市潛入を企てるのでこれが未然防止並潛入匪賊の逮捕に必死の努力を拂ひ倉田主任自ら先頭に馬を進め各刑事連を

『督勵』してゐたが最近某匪賊頭目以下十數名が新京市内外に潛入犯罪敢行を企圖しつゝあるとの情報を得たのでそれとばかり活眼を見開いた倉田主任は直に刑事連をして氏獨特の潛行的搜索の開始を命じ一方各派出所と連絡を取つてシラミつぶしに大々的の搜索を行つた結果、十九日夜に至つて岐於、岩田兩刑事が賊團一味の立廻先を探知し二十日午前八時頃、岳、趙兩刑事と共に市内某所に潛伏中を襲ひ映畫もどきの大格鬪の末

『遂に』灘占文(二六)外二名を逮捕、所持せる拳銃二挺及彈丸數十發を押收、直に本署に連行目下嚴重取調中であるなほ殘り一味は目下引續き搜索中である

藥草講演　宮武氏が來京して

大連神農園主宮武草陰氏は來る二十八日午後一時五十五分列車で來京するがこの機會を利用して新京地方事務所社會係では氏を聘し講演會を開くはずで氏は大連郊外に農園を經營し多年藥草栽培を專門としてゐる、講演は長壽法及家庭向藥草に關し家庭婦人を對象として、山野における實物採集指導の求めにも應ずると

僞稱憲兵隊　密偵捕る

附屬地分隊では最近長春縣内を橫行し良民より金品を卷きあげる密偵を探査中の處、去る十日長春縣保安局房で同樣強迫中を逮捕して引續き嚴重取調べの結果、この奴は原籍吉林省長春縣小合隆無職李香九(二六)同實弟李忠(二二)及懷德縣長嶺屯無職王德宗(二三)で地方住民が日本憲兵を信頼して居るのを奇禍とし「俺は憲兵隊の密偵だ」と僞稱して良民よりこの二ヶ月間の中に大洋十二元吉林官帖を强奪したもので同隊では一件書類と共に十九日身柄を首都警察廳に移牒し嚴重處分することゝなつた

四馬路の火事

城内東四馬路三十二號王春學住宅から二十日午前十一時二十五分發火し新京消防署、滿洲國側消防署から手早く消火につとめた結果前記一戸を燒き十一時四十分鎭火した、なほ原因損害は不明、取調中

商業の兎狩中止

新京商業學校では來る二十五日年中行事の兎狩を行ふ豫定であつたが事務の都合上中止のやむなきに至り追て日を改めて行ふ事となつた

兩警部轉更任　挨拶

新京署警務主任から蘇家屯署長に榮轉の今村矩八警部新京總領事館警察主任から新京署高等主任に轉じた今江米太郎警部は同伴二十日挨拶に來社した、因に今村警部は二十一日午前九時發列車で赴任する

教練査閲見學

東新京商業學校長、山内、森兩教官は二十日午前九時發列車で奉天中學鞍山中學の教練査閲見學の爲出張した

けふの銀相場

鈔票對金票　一二一・七〇
現大洋對金票　一〇四・九〇
國幣對金票　一〇四・八〇
現大洋對鈔票　九三・九〇

けふ開いた滿洲美術展

兵士の母たち　慰問から歸る　無事使命を果して

新京聯合婦人會幹部赤木繁磐女史、瀧田夫人ならびに下德夫人、岩坂夫人の四名は先月二十三日沿線兵士ホーム主催の皇軍慰問に參加し、爾來二十數日、錦州より熱河方面齊々哈爾其他皇軍の駐在地を巡り到る處軍隊に宿泊、兵士と同じ食餌を攝り携帶の慰問品を頒ち慈母の如く仰がれ慕はれ、完全にその任務を果し一行は十九日午後三時四十分着列車で無事歸京した

街の日記

散髪代……タッタ五錢　室町校自治會の試み

室町小學校自治會では先月から新たに理髪部を設け兒童の髪は兒童でとモットーとして男の散髪一回たゞの五錢でやつてゐるが同會では今後益々機械を購入して大規模にやると意氣込んでゐる

室町校の學級增加　早速新校舍へ

室町小學校では新校舍竣成と同時に學級增加を申請中のところ漸く十九日本社から許可があつたので同日三學級增加をなし新校舍に移轉した、學級增加に伴ふて職員の增加も見たが九名の訓導外二名が任命された

滿洲市塲見本展　連絡會議

東亞產業協會ではかねて新築中の本城ビル階上に去る十六日頃は移轉する豫定であつたが該ビルの工事捗らず未だ協和會内で事務執行中であるが同會は來る二十二日午後一時から會議室でやがて行はれる滿洲市場見本紹介展覽會の連絡會議を行ふこととなつたが當日は役員其の他關係者二十名の出席者があるはず

修養婦人講習

修養團新京支部婦人部主催の婦人講習會はいよいよ明二十一日午後一時から二十二日午後六時まで新京商業學校講堂で開催される

四戸氏令息結婚

新京朝日通三友社社長四戸友太郎氏長男一氏は佐藤精一、瀧田幸太郎兩氏夫妻の媒酌により越智末一郎氏長女美代子孃と婚約整ひ來る二十七日新京神社に於て結婚式を擧げ同夜三笠町大陸春で披露宴が催される

やまき呉服店　大賣出し

新京中央通やまき呉服店は二十一日から廿三日迄の三日間で大賣出しを行ふ、秋冬物新柄が澤山着荷したので訪問服、袷羽織、縮緬小紋、銘仙結城、西陣變生地小紋、多摩結城、お召、織名古屋帶、コーラン錦紗その他特價品も澤山あると

體育講習會開く

新京特別市教育科主催、體育講習會は新京公學校講堂で十九日から向ふ一週間開催されるが受講者は在新京滿洲側學校の關係者である

居住消息

▲佐野三吉氏(福岡縣人建具業)入船町三丁目七番地へ
▲早崎秤氏(長崎縣人運轉手)入船町三丁目七番地新京タクシーへ
▲西川英次氏(大阪人)臺灣から驛前公濟寮六十三宮島田方へ
▲堂尾六市氏(長崎縣人)日本橋通り二十九番地堂尾方へ
▲石下政一氏(茨城縣人)住吉町二丁目八番地小泉方へ
▲岡本春吉氏(東京人)同上
▲戸川德治氏(東京人飲食業)永樂町三丁目一番地へ
▲岩瀬寅良氏(島根縣人)吉野町二丁目十四ノ三三喚屋へ
▲木村勉氏(大分縣人)住吉町一丁目十四番地小松方へ
▲市川正人氏(長野縣人會社員)大和通り四十二番地
▲荒井敏郎氏(德島縣人建築技師)三笠町三丁目一番地丸新館へ
▲辻梅作氏(愛知縣人會社員)大連から三笠町三丁目一番地へ
▲立花寅雄氏(大分縣人民政部)旅順から三笠町三丁目一番地馬場方へ
▲作田一氏(福島縣人民政部)旅順から三笠町三ノ一丸新へ
▲尾形俊平氏(福島縣人)菓子商石碑嶺炭坑附屬地南號外地六十八番地へ
▲西崎正元氏(岡山縣人滿鐵社員)奉城から露月町二ノ三十四番地へ
▲鈴木新義氏(財政部)富士町二ノ二十六番地から三笠町三ノ一丸新館内へ

轉居

▲橋本秋義氏(愛媛縣人)平壤から吉野町二丁目三十五番地へ
▲川崎榮製裝氏(宮崎縣人)祝町二町目二十一の二番地へ
▲元山眞市氏(長崎縣人)東一條通り十二番地森川方へ
▲小吉緘一氏三笠町五丁目五番地から三笠町四丁目三番地へ
▲大久保敬太氏祝町二丁目二十番地から朝日通り四十五番地へ
▲加藤知正氏中央通り二十二番地から祝町三丁目四番地へ
▲福原俊市氏日出町六丁目一ノ一岡村方へ
▲山田道次氏大和通り五十四番地から哈爾賓市へ
▲堀内喜市氏(食料雜貨商)吉野町一丁目十九番地から石碑嶺炭坑附屬地南號外地八十二番地へ
▲增田敬一氏(軍屬)日出町三ノ二番地から東二條通三十二番地へ
▲川崎三郎氏(國都建設局勤務)吉野町二丁目二十二ノ三から日出町三丁目二番地同和倶樂部へ
▲唐田百太郎氏吉野町一丁目十九番地から和泉町三丁目二番地ノ五へ
▲池田權四郎氏(滿鐵社員)吉町一丁目一號ノ二へ
▲中西龍三郎氏祝町三丁目中央公館から東五條通り二番地へ
▲梅林貞言氏富士町五丁目六番地から和泉町三丁目一番地へ

慶安異聞 艶魔地獄

(映畫化 新興上演)

玉水三郎

(畫)長谷川小信

(七十)

弁龍の譯(一)

青山主膳は、日夜快々として樂しまず、非常な不機嫌で。

「酒を持てッ」

朝から晩まで酒浸しになつてゐる。相川忠太夫亡き後は、公用人下役ぐらゐの諫言は、馬の耳に念佛であつた。

今日も夜に入つて、又肴を改めて、グビ〳〵やつてゐたが、腰元の梅野が、

「御前様、恐れながら梅野、御意見申上げまする。餘り御酒が過ぎは致しませぬか、腰元風情が諫言立ては、お耳には入りますまいが、嘸々お體に障りはせぬかとそれのみお案じ申上げます。何卒今少しお控へ目に遊ばしましては、如何でございませうか」

「默れッ、酒でも飲まずば、生きてゐられると思ふか……思ひに思ひし娘は、予が心に從はず、剰に心を懸けし大從は、折角邸へ引取りしものを、唐犬權兵衛の為に奪はれ、それのみならず用人をも斬殺とされ、其上首にして返されし無念さ。町奴一家如きは、唯一揉みに鏖殺にするは容易けれど、千五百石の家を思ひ、この無念さを忍び耐ゆる予が苦衷……梅野其方の身に致しても、無念には存ぜぬか」

「御道理に存じまするが、さりとて御酒の爲に、御健康を損じ遊ばさば、是も亦お家の一大事ではござりませぬか。お世繼ぎとてなき御前樣。それよりは好い奥様をお迎へ遊ばしまして、御子孫御繁榮こそ、お家の爲かと憚りながら存じまする……」

「ウワクへヽヽハ、梅野そちは中々理屈を存じて居るな。だが梅野、予が女嫌ひとしての噂は、旗本八萬騎中に響いて居る。それを今更妻を迎へるとは申されぬではないか」

「それも御道理にござりますが、それ〳〵御親類方もござります。甚だ差出がましうござりますれど私からでも御相談申上まして、御親類方の中よりお媒人を……」

「イヤ今更左樣な事もなるまい。先づ捨置いて吳りやれ」

梅野は町家出の娘だが、主思ひの働き者。お家の衰亡も薄々知つて、主君の暴挙に呆れ、惡る中にも、其心を直させやうと殊勝にも諫めるのであつた。

其夜は九つ過ぎても、主膳は盃を離さず、泥醉を通り越して正體なきまでに醉ひ潰れながら、御膳に就かず。

「梅野、酒を持て……何ぞ變つた料理は出來ぬか」

「ハイ、唯今持参致しまする。暫らく御猶豫を願ひまする」

料理方もお臺所の係も、もう就寢の事だから、驚かないで腰て了つてゐる。それを起しては、梅野が心盡しの一品二品、銚子と共に持つて來る。

「梅野、コリャ何ぢや」

「ハイ、お肴が皆無になりまして今晩は鰯の味噌漬を燒く拵へました」

「フム、それは好物であるが、其鰯を榮士燒の皿に盛たいもの」

「ハイ、御當家のお寶でございますから、あれは藏に仕舞ひ置きますゆゑ、今晩は心棚遊ばしまして……」

「イヤ今晩持つて參れ。皿は十枚が一枚缺けて九枚、寶物ではない持參致せ」

十月二十一日　土曜　舊九月三日　庚申　大安　開　氏宿

●一白の人　衆人と親交深ければ引立ありて吉兆を呈す　庚と丑と寅が吉
●二黑の人　内訌を防ぎ衆人と交り利得を見る便宜多し　甲と乙と丙か吉
●三碧の人　諸事調子好く進展を來たすべき日口舌注意　庚と亥と寅が吉
●四綠の人　内に對して忠直に外に對して温和なれば吉　丙と庚と寅が吉
●五黃の人　食福の二つ隣合せの如し貪婪を還し攫むな　乙亥と癸が吉
●六白の人　投資は利得を添へて戻り來るべし移轉亦吉　甲と未と戊が吉
●七赤の人　盤古は功無し外に出でゝ大に活躍すべき日　丁と申と亥が吉
●八白の人　地位の向上する日起業亦成就するの樂あり　乙と丙と癸が吉
●九紫の人　多事を極めて落付なきもし緩々思案すべし　辰と丁と庚が吉

大阪商船出帆

門司、神戸(大阪)行

×は三等船客設備船(午前十時大連出帆)

- はるびん丸　十月廿三日
- ×たこま丸　十月廿四日
- 香港丸　十月廿五日
- うすりい丸　十月廿七日
- ばいかる丸　十月廿九日
- ×しあとる丸　十月三十日
- 亞米利加丸　十月卅一日
- うらる丸　十二月一日

●切符發賣所

滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビユーロー案内所

船車連絡切符(片復切符ハ汽車二割引、汽船一割引通用期間二ケ月)

大連、門司、神戸間乘船切符(往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月)

●專屬荷扱所

各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番

奉天出張所電話四〇八九番

新京出張所電話二三二六番

一式眼鏡　特約店募集

大阪市東成區林寺町生野中學校前

セルロイド工業所

電話天王寺(77)六二六番　振替大阪七四二九五番

(カタログ進呈　郵券二錢要す)

劃期的八年新型

センターストーブ

關東軍　蒙本新型多數御買上

最高權威ノ帝國發明表彰ヲ受ク

帝國發明協會ニ於テ本年帝國發明表彰ニ際シ、斯界中獨リ本センターストーブノミ表彰セラレ有功賞ヲ受ク

石炭焚ストーブ中熱効率最高

國立燃料研究所ニ於テ本新型實物ニツキ一ケ月ニ亘リ「有煙炭ヲ使用」嚴密ナル試驗ノ結果、熱効率最優良而モ暖爐トシテ一番大切ナ輻射熱特ニ最大ナルヲ證明セラル

先づ新型餘高覽

一躍暖爐ノ優等タル事、構造ト理論ノ合致セル事及ビ弊店ノ實験ヲ認メラレ、御使用必ズ其效果、操作ノ簡易便利ナルコトヲ肯定セラル

大小五種

大衆向　鉄製事務用型

大小二種

上揭大衆向ノ以外ニ高級炊事兼用型アリ

新型特長

一、一日二回ノ給炭デヨイ
二、焚付ケ樂デ火廻リガ早イ
三、石炭半分デ而モ放熱數倍
四、温温度ノ調節ハ自由自在
五、無煙燃燒デ煙突掃除不要
六、クリンカーガ樂ニ除レル
七、クロトム鍍金デ優美堅牢
八、兩工場デ大量生産頗廉價

滿洲國總代理店　大倉商事株式會社

代理店　新京三笠町三丁目　仁和洋行　電話二五八二、三四七一番

販賣店

吉野町二丁目　トンボヤ洋服店

東五條通　安阪金物店

城内並大街　老天合百貨店

製造元　大阪、東京　山本最商店

自轉車にオートバイの御用命は——

各種自轉車　オートバイ　特約店

池畑自轉車店

東一條通　電話三四二三番

日本トランス　蓄音器　廉賣店

靴の御用は是非金城へ

千代田製靴會社實用靴製品

亞細亞製靴會社高級靴製品

特約店　電話二九〇二番

亞細亞の高級品が揃ひました

金城製靴店

長春東一條通

齒科　口腔外科　早川醫院

院長　早川武夫

診察時間　本院　錦町二丁目　自午前八時至午後五時

分院　東三條通(當分休診)

(日曜祭日正午迄、日曜祭日休診)

齒科一般　口腔外科　田中醫院

新京吉野町一丁目十四番地　電話三七〇九番

京城齒科醫學士　田中勳

城京齒科醫學士　内田清三郎

診察時間　自午前八時至午後六時(日曜祭日午後休診)

宴會の大勉強

川魚料理

鰻料理　ウマキ　カバヤキ　ウナタマ丼

スッポン料理　水炊　スキヤキ

●博多鍋料理

●鯛茶

物に定味なし……口に適して甘し……當店獨特の調理方

食道樂　とゞろき

新京朝日通日本橋畔　電三九三六、二三七二番

賣出中のパレイを御利用願ひます

毛皮では古い歷史を持つパレイで御座います

店は品物が山積のパレイを御選び願ひます

編物類から洋品百貨は他店とは其の趣きを異にして居ります

ネクタイ毛皮下着カラー　オーバー脊廣帽子まで全部整ふパレイにて御用命願ひます

新京日本橋通四四

毛皮商　洋品類　洋服部　パリスパレイ

庭木植付の絶好期が訪れました!!

永年村田逍遥園が根廻し致しましたものは西公園三角地に植付けてあります御注文は今の内に御願ひ致します

庭木各種　庭石各種　石燈籠　花栽各種　生栽各種　生花道具　鉢又ハ肥料

新京吉野町一丁目

合資會社　村田逍遥園

庭師　村田清一

電三七二八番

日清サラダ油

味覺の秋!!

おいしいサラダ・フライ天ぷらに是非

日清製油株式會社

會席御料理

大連西檢番

永樂支店

吉野町三丁目五　長春座裏　電話二一七九

新高バナナキヤラメル

お散歩に　ご旅行に　お芝居に　映画に　是非共

新京日本橋通七二　福田商店

新京日日新聞

定價　一部金三錢　一ヶ月金八十錢　一ヶ月金十五錢
郵稅
新京永樂町四丁目一番地
發行所　新京日日新聞社　電話三〇〇番・二五〇番・二三三番
發行人　十河忠男
編輯人　松本豐二
印刷人　谷　啓二郎

印度代表の肘鐵に 英國代表忽ち狼狽
日英會商の續行を申込む
反英氣分は項點

〔シムラ十九日發國通〕日本代表との交渉續行を申込んで來た背後には英國代表が味方と頼んで來た印度民間代表から見事肘鐵砲を喰はされたといふ事實がある印度民間代表殊に

が印度代表團の輿論となつてゐる、今や紡績界に嚴然たる勢力を有する全印國民會議派の手が

＝貿易＝ 代表の間に於ける反英氣分はボムベイに於ける英印民間協議會が事實上決裂に歸して以來漸次濃厚となり印度代表團の英人代表から印度市場がランカシヤの喰物にされるのを恐れてゐる有樣で、今の内に建直し策を講じなければ印度紡績業は自滅の外無くなるを覺り、本國の利益第一主義の英國代表團を相手に交渉等して居られないといふの

＝有力＝ に働いた結果印度紡績業の反英氣分は正に頂點に達した、そこで英國側は何とかして局面を有利に轉開しやうとして日印民間代表に日英印三國會商を申込んだが印度代表團の態度は頗る强硬で、ランカシア代表と會商する必要は無いと拒絶した、從つて三國會商に依る局面打開策は失敗に終り英國代表部だけでも折合をつける事が必要だと痛感して必死的會商を申込むに至つたのである

わが回訓案内容
紡聯特別委員會で決定
倉田代表に打電

〔大阪廿日發國通〕印度提案の同訓を決定すべき紡聯特別委員會は、昨日午前十時より綿業倶樂部に開催され、外務入電を基礎とし協議の結果回訓案を得たが、一應政府の意向を聽取する爲め四委員が上京して、外務、商工兩省の意見を聽く事となり取敢えず倉田代表に左の意見を打電した

一、綿布關税は五割見當を讓歩點とす
一、綿布輸入割當數量は三億碼を要求してゐるが最少限度五億碼まで確保すること
一、印棉買付協定は事實上應諾してゐないが、印棉不買の解除は考慮する用意ある

停頓中の日英會商
十九日再開

〔シムラ十九日發國通〕日英民間協議會は去る十一日の第

三次會商以來討議範圍に關し意見の一致を見ず久しく停頓狀態を續けて來たが日英民間代表團がニューデリーへ赴くに先立ち私的會談の形式で十九日夕刻更に續行されることになつた

石丸武官
日滿部隊訪問

〔チチハル十九日發國通〕執政派遣の石丸侍從武官一行は本十九日在齊日滿各軍司令部各部隊、陸軍病院等を訪問し執政の挨拶を傳達した、尚明廿日は昂々溪に赴く筈

銀行團一行
南下

〔ハルビン廿日發國通〕滿蒙視察シンジケート銀行團一行七名は十九日午後二時十分新京より來哈したが、ハルビン

荒木、松井兩大將の親任式御擧行
きのふ宮中に於て

陸軍大臣陸軍中將荒木貞夫、陸軍中將松井石根の兩氏は二十日陸軍大將に親任せられ、午前九時三十分より宮中鳳凰の間に於て親任式を行はせられた

にかける日程は僅かに一晝夜足らずの忙がしい旅行なので驛より直ちに滿鐵建設事務所員の案内でキタイスカヤ埠頭傳家甸埠頭及拉賓線鐵橋大工事等を視察し市内見物をなし日滿各機關へ挨拶廻りをなした、夕刻宴會に出かける僅かな暇をさらへて瀬下三菱銀行常務に感想を叩く

私はハルビンは始めてだが豫想以上に立派な都市であるのには驚いた、北滿經濟の中心地ハルビンの將來に

約束された繁榮はヒンターランドの開發と比例して止まる所を知らないだらう、各方面から手腕ある人だと豫て聞いてゐた市長呂榮寰氏にお會ひしたが、呂氏は確に經濟都市ハルビン市長には相應しい經綸を持つて居られる

と語つた、尚瀬下氏は二十日午前九時四十分發列車で他の一行六名は正午發旅客機で南下する

五相會議はこれで結局打切らう
大演習後に持ち越さず
首相頻りに苦慮

〔東京廿日發國通〕五相會議は本日午後一時總理官邸に開催されるが前回の會議で論議はつくされ且荒木陸相は軍事參議官會議の承認を經、大角海相は伏見宮部長以下東郷元帥其他參議官の諒解を得て居り大藏、外務の文官大臣が如何なる意見を今後述べるとも軍部の根本方針は變更出來ぬ立場にあり、本日の會議で結論を得ず大演習後に遷延せば派生的問題を生ずる虞あるため齋藤首相は國防外交に關する國

策決定に努力し内政問題は主管大臣と協議の上決定することにつくされ結末をつけ會議内容を述べて

明日閣議に報告の上世間の誤解を一掃するため聲明書を發表する模樣である

陸軍の聲明は疑惑一掃の爲
荒木陸相は語る

〔東京二十日發國通〕二十日の重大五相會議を控へて荒木陸相は同會議に就き十九日夜次の如く語つた

五相會議に對する陸軍の非

公式發表は同會議に對し種々のデマが傳へられ部内の者が心配してゐるので

＝部内＝ の者に陸軍首腦部の一

灤東の匪首續々歸順申出
簡單に片付か

〔天津二十日發國通〕支那側保安隊の灤東地區討伐には日本側が協力することとなつてゐるが黄海賓、劉某、白某等七名は昨日代表を北平に派して悔悟の意を表明した、灤東匪の掃討も最早大した戰鬪なくして片付くものと觀られる

方吉兩軍の殘留部隊
保定に護送

〔天津二十日發國通〕武裝解除された方吉殘留部隊六千名は昨日平綏、平漢兩線で保定に送られた、保定着後の處置に就ては未だ決定してゐない

古北口國境警察隊
隊長以下赴任

滿洲國南境の守備につく古北口國境警察隊紅露隊長以下隊員〇〇名は長尾警務司長以下日滿關係官民多數の見送りを受け今朝九時五十分發列車にて南下勇躍任地に向つて出發した

致した信念を知らせるのを目的としてあの樣な事を發表した譯である、五相會議は大体話も盡きた樣だから廿日の會議で意見を纏める事になるかも知れぬ外務陸海軍の三省ではこれを文書に纏めるから二十日の會議には其の文書を提出して審議することになるかも知れぬが、これは本當の國策の骨組だけであるから根本國策が決定すれば今後外務、陸海軍三省の間で具體的に細目の點を

＝審議＝ して行くことになると思つてゐる、しかし對外國策が決つても他の國策が決らねば何もならぬから自分は先日他の國策に關する會議を五相會議に並行して進めて行くやうに書記官長を促しておいたから此方の國策も近く詮を始めることになるであらう

滿洲國認識から
各國の投資
積極的活動に入る

〔東京二十日發國通〕最初其前途を懸念した各國も滿洲國に對し漸次認識を改むるに至り各國財界有力者が最近陸續として滿洲國に渡り、滿洲國政府當局者との間に資本投下の計畫を樹て着々具体化せんとする情勢になつた、即ち現在既に現地で交涉進行中のものとしては

一、フランス國民經濟發展協會代表者ドリヴエー氏が佛國の投資組合を設立せんとし近く調印の運びとなつた
一、又フランスの有力金融業者の後援出資にかかる拓殖會社を設立せんとしてゐる
一、白耳義最大の銀行たるバンク、ソサイエテー、ベラルノの重役バリヨン氏は目下滿洲國に滯在し同國資本投下方法を考慮中である
一、米國資本による商事會社設立計畫も行はれてゐる

等々であるが、右は何れも滿洲國政府の建設頭初の聲明の如く各國に對する門戸開放、機會均等の大原則をもつて臨む態度なることが漸次判明す

るにつれて之等各國財界の滿洲投資活動が開始されたもので今後の發展は各方面から注視されてゐる

農村問題を中心に
關係六相會議

〔東京二十日發國通〕政府では五相會議の終了後、農村問題を中心とする關係閣僚會議を開催の方針で、堀切書記官長が準備中だが顔觸は高橋藏相、後藤農相、山本内相、永井拓相、齋藤首相の六相會議とする

滿洲國入りの警官隊
準備教育開始

旣報、滿洲國警察の指導官として滿洲國入りをする關東廳藤本警部以下關東廳、外務省警察官二百名は廿日午前十一時中央警察學校に集合班の編成其他二十日よりの講習會の準備等をなし警務司星子總務科長の訓示あり、斯くて愈よけふより正式に滿洲國警察官としての準備教育を受ける事となつた

銀行團赴奉

シンジケート銀行團一行中一部は二十日午後哈爾賓から飛行機で奉天へ赴き後の者は二十日午後三時二十五分着列車で歸京三十分發列車で奉天に向つた

入會拒否問題で
關東州辯護士總會

〔大連廿日發國通〕青柳辯護士入會拒否に對する行政處分を請する關東州辯護士會總會は二十日午後二時地方法院辯護士室に於て開會されるが、辯護士會には入會を拒否し得る權利ありとする會員と權利無しとする會員有りて其對立は相當波瀾を起すべく、而も此問題は將來滿洲の治外法權撤廢後における日本人辯護士の滿洲進出に重大關係あり成行注目されて居る

稅契處の事務
稅捐局で繼承

〔奉天廿日發國通〕從來滿洲國内の田賦稅並びに宅地賣買稅は一切各縣公署内に設けてある稅契處に於て取扱つてゐたが、今回滿洲國稅制統一の見地から來る十一月一日より右稅契處を廢止し、之を各縣稅捐局の手に移す事となつた

滿鐵上半期收入
實に五千萬圓

滿鐵鐵道部では九月三十日を以て八年度上半期收入を締切つたがその成績は實に四千八百二十三萬圓の巨額に達し昨年同期に比し七百六十八萬圓の增收を示してゐる、最近一日の收入は三十萬圓近くを示し現在の趨勢よりせば優に五十萬圓を突破すべく八年度予算九千六百萬圓を超過するのも近き將來に在るとみられ此の狀勢に鑑み速かに更正豫算を作成し八年度收入實算へ接近せしむることに決したが豫算額は一億二千萬圓を超ゆるものと觀測されてゐる、なほ增收原因は一、乘客收入增加二、石炭の荷動き躍增三、輸入貨物の驚異的激增等である一方社外貨物は數量に於て三十萬噸でありながら金額八十萬圓の減少となつてゐるが、これは港灣發着特定運賃の關係である

特產物代で軍艦を買はう
ブラジル政府聲明

〔リオデジヤネイロ十九日發國通〕ブラジル海軍省は十九日同國海軍所屬軍艦建造のため諸物品の對外輸出增加を圖り、これと交換に海軍艦船二十八隻を註文したき希望なる旨左の如く聲明した

ブラジル政府は八千噸巡洋艦二隻、潛水艦六隻、驅逐艦九隻、掃海船六隻、輸送船三隻其他小型船二隻、合計二十八隻の海軍艦船建造のためマンガン、ココア、棉花、ゴム等の輸出を增加しこと交換に前記二十八隻の建造註文をなし度き希望を有す

ソ聯承認問題など閣議には出ぬ
米國政府筋噂を打消す

〔ワシントン十九日發國通〕ルーズヴエルト大統領がソヴイエート聯邦承認問題を閣議に提出し、更に米國とソヴイエートの間に於ける懸案解決のため米國政府當局とソヴイエート代表との間に非公式豫備交涉が開催されたとの一部に傳へるものがあるが大統領秘書其他内閣の事情に精しい政務官等は右報道を全然否認しソヴイエート聯邦承認問題が閣議に提出された事實はないと言明した

大同林業の創立遂に延期
全滿業者の反對と
關係敎令案審議遲延から

全滿林業統制のため設立準備を進めて居る大同林業公司は十一月初旬創立總會を擧げる豫定であつたが、同社の林產及び販賣統制に關して全滿材木業者間に反對の聲があり、これに加へて國有林管理、伐採に關する敎令案審議遲延の關係で來年三月頃創立に延期されることとなつた、尚は同社の來年度伐採量は四十萬石程度である

駐佛領事歸任

滿洲里方面を視察中であつた奉天駐在佛總領事クレバン及び北平同國公使館附武官陸軍步兵大尉クルチユア兩氏は二十日午後三時二十五分ハルビンより着京少憩の後滯京中の佛國經濟發展協會代表ドリヴエ氏の見送りを受け同四時半南下した

滿洲事變と今日の哈爾賓（四）
步兵第〇〇〇〇隊　平岡少佐

治安の維持

哈爾賓松花江の對岸て釣魚中の一邦人か匪賊の爲慘殺され哈市西郊三棵樹に於て鐵道工事中の邦人か拉致されたと云ふて最近治安狀態か急に惡化した如く吹聽する人かあるかそれは大變な誤解てある

昨年夏頃迄は哈市東郊三棵樹附近は匪賊の巢窟てあつた、日本人墓地のすく向ふの太平橋部落の電柱に匪賊の生首かぶら下つて居たのは本年一月頃のことてはないか、それに今ては太平橋附近の街道は終夜電燈か煌々として輝き、日本人か一名も居なかつた三棵樹は今や千五百人の日鮮人と五千人の滿洲苦力とを擁し夜半てもカフエーからヴィクトロラの響か洩れ聞え料理屋からは三味線の音か流れて來る

平和鄕となつて居るてはないか、南郊田家燒鍋部落はどうてある、是亦昨年迄は匪賊の好餌となり、住民は日夜不安の裡に生活して居たのてあるか今日ては夜店か賑ふて居るてはないか

數日前在哈日滿軍隊、警察機關等か總出て哈市東郊み十數里の遠方迄網の目を縫ふ樣に細部に亘つて討伐したか憐れにも逃げ廻る十數名の匪賊を一、二ケ處て發見し之に大打擊を與へた位のことて事變前の如き天下御免の大馬賊は今日ては哈市附近は愚か數百里の山奧にいつて見受け難いのて

ある

昨年五月第十師團か松花江に作戰するや沿岸の處々には多數の匪賊や反日反滿軍か居て其部隊交戰之を擊退しつゝ遂に佳木斯、富錦に進入したのてあるか一ケ年後の今日松花江岸の平穩さはどうてある、滿鐵總裁閣下其他朝野の士か僅か數名の警乘兵に護衞されるのみて船て佳木斯、富錦方面に旅行され無事視察の目的を達し歸來されて居るてはないか、僅々一ケ年にして哈市を中心とする大松花江沿岸數百里に亘り全然匪賊の損害を受けない程度に治安は維持さ

れつつあるのてある

さて吾人は濱の眞砂は盡きるとも盜人の種は盡きせぬ世の中に事變後漸く二ケ年に垂んとするはかりの今日に於て日本の二倍半もある樣な滿洲國から匪賊を根絕し得たとは申さぬのてあつて各自の油斷こそ大禁物てあるか要するに滿洲全土の匪賊數は日々減滅し彼等は四散して小群となり、而も况ど戰意並戰鬪力を失ひ且畜生と變らぬ慘な生活をして居ると云ふことは斷言し得る次第てある

最近の調查に依れは目下全滿の匪賊數は凡々五萬四千てあつて大體事變前の匪賊數と大差なき迄に減少し、昨年の最盛期に於ける兵匪、匪賊數二十九萬に比へて約五分の一に減少して居る、現在は高粱繁茂期てあるか最も匪賊の策動か最も盛な時期てあるか皇軍並滿洲國治安維持會に於ては本年五、六月頃から警備の分散配置策をとり抵抗するものは勿論擊滅するか原則として招撫歸順させる方策に出て歸順匪賊は道路、鐵道、土木等の工事に從事させて居るので匪賊共も漸次生活の安定を得事變前に比し治安維持は遙に良好となつて居るのてあ

滿洲武官着京

〔東京廿日發國通〕陸軍特別大演習陪觀のため來朝した滿洲國觀戰武官五名並に見學將校三十名は團長陸軍上將于芷山氏に引卒され十九日夕刻東京驛着帝國ホテルに落着いた一行の滯京中の豫定は二十日午前九時半天機並に御機嫌奉伺し記帳を爲し更に參謀本部、首相官邸、陸軍省、海軍省、滿洲國公使等を訪問、午後は日本青年館に赴き更に明治神宮に參拜、二十一日は匪賊討伐の爲滿洲國に轉戰した森多門、本庄等の各將軍を訪問することになつて居る

人事往來

吉田浩氏（朝鮮鐵道局長）夫妻一行四名は二十二日午後三時二十五分哈爾賓から來京ヤマトホテルに投宿二十三日新京滯在二十四日の午前八時三十分發吉林往復午後四時歸京同日午後四時三十分發列車で奉天へ赴く豫定

高橋旅客主任夫人重態

新京鐵道事務所旅客係主任高橋勸一氏夫人は心臟、腎臟病にて兼ねてく滿鐵病院に入院加養中であるが二十日より急變重態に陥つた

天氣と氣溫

けふの天氣南西の風晴きのふの氣溫最高十九度二最低一度六

滿洲國体育協會の更生近く實現
各部門の運動競技を包含し權威ある統制機關に

滿洲國体育協會は國內唯一の統制機關として從來陸上、その他一部競技の指導監督を行つてゐるが『同國』內に於ける各種スポーツの普及發達と共にラグビー蹴球、ア式蹴球、野球、排球籠球、陸上競技等がやともすれば個々の立場から行動し一部には入場料を徴收する如きはアマチュアスポーツの尊嚴を冒瀆するものだと非難あり

之等の點に鑑み体育協會では各部門に亘る運動競技を同會に抱含、名實共に滿洲國の統制機關として更生し斯界發展に資せしめよとの議論に鑑み文教部体育科、協和會、各種運動團體『關係』者間に協議が進められてゐたが此の程大体成案を得たので近く前記代表者參集し最後的決定を爲すこととなつた

滿洲國選手神宮競技參加
廿四日渡日に決定

明治神宮體育會は旬日後東京に開催される第七回明治神宮競技會に滿洲國選手の參加を希望し滿洲國体育協會宛正式招聘狀を寄して來たので體協に於ては喜んでこれに參加するに決し派遣選手について詮衡中であつたが、愈よ左記第二回滿洲國體育大會の優勝者十二名を派遣するに決定、來る二十四日午後四時三十分新京發列車にて渡日する事となつた

監督　茂木善作
指導　酒井正則
主將　于希渭(文教部)
選手　王化滋(吉林)、唐國十(奉天)、于淸溶(大連)、郝儒肖(北滿)、安飛諾爾諾夫(北滿)、張慶和(奉天)、郭濟榮(奉天)、劉明棟(大連)、任允麟(大連)、李世明(奉天)、張世安(新京)、

尙一行は明治神宮競技會終了後關東、關西に於て一回づつ對抗競技をなす筈である

五、一五民間側公判

〔東京十九日發國通〕五、一五事件民間側公判は本日午前九時より開始され愛鄕塾切つての秀才と云はれる矢吹省三(二二)の審理に入り、矢吹は龜戶の東京變電所襲撃狀況を說明し

スイッチを切ると大モーターが見事に停止して氣持ちが良かつた、屋根の上から手榴彈を投げ付けたが不發だつた

と述べた、少憩の後大貫明幹(二四)が尾久町の鬼怒川變電所襲撃模樣を說明した

再開〔東京廿日發國通〕民間五、一五事件公判は十九日午後一時再開、大貫と共に尾久變電所を襲撃せる島根澤與一の審理に入る、當日は大貫が早く逃げろと云つたので手榴彈を投げやうとするよりも寧ろ擲り出して逃げたと述べ續いて横須賀喜久雄の審理に入る、鳩ヶ谷變電所に行き電線切斷、變壓器に手榴彈を投げたが破壞出來ず滿洲に行かうとし元山で捕縛されたと述べ、次で田端變電所襲撃の橋五百枝の審理に入る、襲撃前電氣に關する本を調べたと述べ午後四時閉廷

溫突から墜死
阿片中毒患者

熱河省生れ李孟和(五〇)は廿日午前一時ごろ市內東四條通下宿屋北平棧に投宿したが阿片中毒のため全身が衰弱し溫突から落ちたまま即死してゐるを家人が發見新京署に屆出た、死体は檢證の後頭道溝商務會に引渡した

滿洲農學會新會員を募集
產業改良發達の爲

滿洲農、林、畜、水產業の改良發達を圖るため實業部農鑛司長松島鑑氏外十三氏發起となり、去月奉天に於て滿洲農學會を發會したが、正會員會費八圓、通常會員四圓で、會報發行、講演研究會開催、會員研究論文ノ表彰、農業調査の事業を行ひ目下會員募集中である、尙設立趣旨發起人左の如し

設立趣旨

王道滿洲國建立せられ、民衆歡呼し旗を揭げて慶すれ共、建國日淺くして樂土未だ理想に至らず

爲政者は產業開發、國利民福の晩鐘を打ち鳴らせども、軍閥將領の久しき誅求に萎靡せる民心は、徒に舊習に泥み、逡巡して奮起せず

滿洲は地廣く、古來農を以て民業と爲せり黑龍、遼水の流域千里沃野連り、其民性は勤儉世界に比なし

然れども、其農法たるや、故習を墨守して百年何等の進歩なく、天利豐かなれ共民衆の胃腑常に充たず

若し是を培ふに科學の粹を以てし、農民をして現代の理法に導かば。五穀豐穰し、彼等をして鼓腹抃舞せしむるの日目睫に在らむ

然れども、彼等農民の自覺に因りて。斯の如きを期待するは百年河淸を待つに等し

茲に於て科學の蘊奧と眞摯熱烈なる研究心とを傾注し以て學理に實際に斯業開發の爲に力を致すは。吾等學徒の新興滿洲國に對する重大なる責務なりと信ず

是。吾等滿洲農業開發に志す者相謀り汎く農學諸分野に亘る同志を募り。滿洲農學會を設立せんとする所以なり

發起人

實業部　農鑛司長　松島鑑
同林務科長　林丙炎
奉天省　實業廳長　徐紹卿
同農務科長　范垂紳
營口漁業總局長　趙宸
吉林省　省立農業試驗場長　李作舟
黑龍江省　實業廳長　盧元善
熱河省　王保粹
興安總署　倉重四郎
日本軍部　特務部　岸良一
軍獸醫部長　渡邊中
關東廳　技師　篠有邦
滿鐵　農務課長　香村岱二
公主嶺農事試驗場長　中本保三

滿洲國美術展出品　黑龍江　張伯未氏筆

吉林省內の匪賊早くも四散
日滿兩國聯合の討匪工作も近く全く完了せん

滿洲國內の匪團は逐次掃討され、政治的色彩のものは全然その影を沒し、各地に若干の鼠匪があるに過ぎないが、吉林省內の匪賊は省內の地形錯雜で、執拗に兇手を奮ひ、住民の安居樂業を脅すので、廣瀨部隊及高波部隊滿洲國軍等はこれを掃討するため今月中旬ハルビン新京に兵力を集結、匪軍を求めて隨所にこれを擊破しつゝ目下東支鐵道東部線兩側地を東進中で、早くも匪團は風を望んで影を沒し、或は逃走しつゝあるが遠からず吉林省內の討匪工作を完了、省內が肅靜されるはずである

名殘り惜しや列車ホテル廢止
大和ホテル增築と同時に

內地、鮮滿で見なかつた列車ホテルが家屋の拂底で本年三月新興張ぎる大滿洲國首都新京に出現し、新京ヤマトホテルが市內の旅館緩和策として且つ旅行者の便宜を圖るために滿鐵と協議の結果新京驛構內に一、二等寢臺車を入れ經營してゐたがヤマトホテルの增築並に市內各所に旅館が新築され十一月中旬ごろ迄に全市で旅館室數が百八十餘室增加するので愈よ列車ホテルの必要を認めなくなりヤマトホテルの竣工と共に名殘惜しくも廢止することに決定した

各地傳染病
奉天が最高

滿鐵沿線各部市における前週(自十月九日至十月十五日)の傳染病は相變らず奉天、新京が一番多數であつた、日本人罹病數は次の如くである

奉天　二八　開原　三
四平街　三　新京　七

天津航路大連發時刻改正

大連汽船株式會社天津航路定期船大連出帆十月二十一日長平丸および十月二十三日天津丸の大連發時刻午前九時を何れも午後五時發航に變更した

大阪商船の屋島丸が沈沒
乘客安否氣遣はる

〔神戶二十日發國通〕大阪商船別府航路船屋島丸(九百四十六噸)は廿日午後一時五分須磨沖と一浬の所を航行中マスト附近から火を發して顚覆沈沒した、神戶水上署須磨浦漁業組合等では救助船を急派した、同船は十九日午後六時別府發途中大分兩港にて乘客を乘せ二十日午前十一時半神戶入港の豫定の所暴風雨の爲遭難せるものである、因に屋島丸乘客は一等五名、二等九名三等四十六名である

日滿ソ外交のくだらぬデマ
徹底的に取締まる

最近日滿ソ三國間の外交上の紛糾より種々芳しからぬ流言を產みつつあり、之が取締に關しては既に日滿關係當局に於て屢次嚴重聲明して居る通りで之がため新京地方では昨今噂も稍下火となつて來てゐるが、今度は奉天、安東方面で蒸返され「浦鹽方面の赤露軍は大擧朝鮮咸鏡北道を襲擊すべく機を狙つてゐる」とか或は「日ソ開戰せば滿洲國軍は眞先に反滿抗日行動に出るだらう」等々の流言横行し無智な民衆で之に迷はされる者少くない模樣なので關係當局は此機に之等無根の流言の出所を根こそぎ洗ひ立て流布者に對しては徹底的處罰を加へんと大童である

商業生徒の遠足

新京商業學校では二十日午後一時より時まさにたけなはなる秋の紅葉美にしたしむべく杏花村迄全校生徒の遠足を行つた

功力氏の講演
昨夜商業學校で

新京地方事務所、社員會新京聯合會主催の功力義典氏の講演會は既報の通り商業學校講堂で二十日夜七時から行はれたが時局から多數の聽衆は定刻前から押し寄せ盛況だつた講演は「世界の動きと日本を貫流せる二大思潮」で大要左の如き內容であつた

ヒツトラー思想、ロシア社會主義の逃說批評あり、現今の英米兩國における經濟的行詰りの內面を暴露し、日本における社會主義共產主義の流れ、ファショの思潮の解說等

昨日の入場者三千名に上る
美術展けふ第二日

二十日より開會された滿洲國最初の美術同人院展覽會は折からの快晴に惠まれ、午後五時頃迄の入場者は招待の日滿要人團体及び一般入場者無慮三千餘人に達し盛會を極めた執政より親派された實府中令は同人に對し特に美術奬勵の言葉を傳へた尙同展覽會は二十一、二兩日午前九時より午後五時迄公開する事になつて居るが、出品は何れも豫期以上の佳作が多いと頗る人氣を博して居る

滿洲國を實際見て此上ない歡び
歸つて老政治家の蒙を啓く
山道襄一氏の氣焰

國民同盟幹事長山道襄一氏は十九日午後十時卅列車で急遽歸京したが、驛頭に氏を訪へば滿洲國について左の如く語つた

「滿洲國承認の急先鋒を勤めた吾々としてその後の滿洲國を知らぬのは甚だ無責任だと思つて視察に來ましたが、私は今回の視察で、

『滿洲』國の前途を『安心』の二字で盡することとの喜びで一杯です、私は滿洲國より日本內地の方が心配になつて來ました、今の日本は實に重大な危機に立つてゐます內地の不景氣は實に深刻です、東京でもサラリーマンで百圓の生活をしてゐるものは數へるほどしかありません、そのとき滿洲國のこの活氣ある發展を見て在滿同胞のため喜びに堪へません今後の日本はどうなるか世界の今後はアメリカとロシアと歐洲とアジアの四大ブロックとなり、アメリカの資本主義と、ロシアの

『共產』主義が對立しアジア大ブロックよこの四者の長所を兼ね備へた統制經濟のブロックとなるであらう然してその鍵を握るものは日本で日本が日滿ブロックを形成することは世界ブロック完成の導火線となるであらう、然し今ここに考へねばならないのは、純粹經濟で過去に失敗した連中が見ての中心となつてゐることで、眞に實力のあるものは、未だ社會的に認められてゐない、つまり社會的に認められてゐるものは老人で仕事が出來るものは若い、そこで日本は今人物難と云ふことになるのです、一つの握り飯があるその三角を

『無理』に丸くすると味が落ちる、が握り飯を喰ふことが目的であり、三角でも丸でも良いのだ、丁度今の日本は、三角の握り飯を無理に丸くしやうとしてゐる樣なものだ、良くても惡くても一つのプランを立ててそれを最後まで徹底的に押し進める、そして惡いことは皆で訂正するそのとき眞の仕事が出來る、それをあそこが惡いと云つては根本からやり直すそれでは何日まで經つても仕事は出來ぬ今の滿洲國でも、今軍で立てたプランがあるがあれを皆で纏めたら良いのだ惡いところは皆で訂正するだけだ今滿洲で

『失敗』したら日本人は朝鮮から去つて日本海を渡つて歸らねばならなくなる四千年の歷史ある朝鮮を合併して、英米の殖民政策を眞似てよい日本は朝鮮で明らかに失敗してゐるではないか、日本は日本自身で行くべきである、それと滿洲國の貨幣制度を金にするとか銀にするとか云つてゐるが、同じアジアのブロック內に二つの貨幣制度があるなんて間違つてゐる金でも銀でも良い一つにすれば良いのだ、凡ては信ずべき方法を只一筋に進めば良い流行語の「國策」「筋道」だ私は今度歸つたら、この滿洲の

『實情』を話して老政治家の蒙を啓くつもりだ、連中も自分達がやつた純粹經濟が今の失敗を招いてゐることを知つてゐるはずだ、これからは試驗濟みの彼等に退いてもらつて新しい日本主張の統制經濟で若い者がやつて行くことだ軍大主義は放棄して、サラリーマンでも良い實力のある人の世界にするのだ」

モスリン宣傳
各商店が持寄つて
三笠町貿易會館で賣出し

市內各呉服商の融和を圖る目的並にモスリンの宣傳を行ふため日本羊毛工業會が主催となり、來る二十七、八、九三日間三笠町一丁目元大阪貿易會館で各商店がモスリンのみを持寄各自賣價を下げて即賣を行ふことになつた、なほ同賣出し方法として二圓以上の買上のものに對して賞品福券を贈呈すると同會出しは新京始つて初めての試みである

新京圖書館
廿日から開館

去る十日から休館整理中であつた新京圖書館では二十日から從來通り開館をした

幼兒溝に落込み溺死

市內高砂町四ノ二佐藤喜兵衛氏の長男嘉郎(三)君は十九日午後一時ごろ隣家の子供と變電所裏附近で遊戲中誤つて溝に落込み溺死した

電柱燃ゆ
敷島通の騷ぎ

二十一日午後零時十五分ー市內敷島通滿洲タクシー前に於て鋪道修理中のコールタールに引火物凄い黑煙は天を覆ひ附近の電柱に燃え移り大事に至らんとしたが人夫等の消火によつて電柱一本を燒失零時五十分頃鎭火した

荷馬車と自轉車衝突

二十日午後三時ごろ南廣場大同俱樂部前を東四條通り伊藤商事店員成峯奇君が自轉車で日本橋通を日本橋に向け走つて來た折、石炭を滿載の滿人荷馬車が橫斷して激突し成君の自轉車は前車のリムをめちやくに破壞された

內田齒科醫院

市內中央通り憲兵隊本部隣鮮ビル二階に內田齒科醫院と云ふのが開業した診療時間は午前八時から午後六時まで日曜祭日は午前中

サロンモナミの丸髷サービス

三笠町のサロンモナミでは二十日から二十二日まで女給連悉くが丸髷サービスをするさうで彼女たちの丸髷を假りの對照として眺めやうとする彼氏たちで賑ふことだらう

北野元峰師

〔東京十九日發國通〕曹洞宗管長大本山永平寺貫主北野元峯師は十九日午前八時五十分遷化した、享年九十二才、師は明治維新以來佛教の爲め非常に盡力した方である

けふ早慶戰

〔東京廿日發國通〕全國野球ファン[illegible]早慶[illegible]擧行されるが、昨今兩日に亘り時雨激しく明日果して試合を擧行し得るや疑問である、尙從來審判官問題に就ての紛擾は圓滿解決した

滿洲國の現狀
私の見たまゝ在の儘 (上)

滿洲國參議 田邊治通氏談

暴戻飽くなき舊東北軍閥の政權を排除して三千萬民衆の總意によりまして滿洲國が王道主義の下に孤々の聲を擧げまして以來此處に一年有半滿洲國の

『狀況』に就きましては既に新聞紙上、雜誌或はラジオ放送或は講演會、座談會、等によりまして充分研究し盡され皆樣方の篤と御承知せらるゝ處と存します、只今私が御話申上げ樣と致します事は最近に於ける滿洲國の情勢でありまして私が親しく滿洲に身を置き實際目で視、耳で聞き体驗致しました事柄をありのまゝ御話致し只今滿洲國が如何に現存し如何に動いてゐるかを申上げて見たいと思ひます、勿論私の話は單に一般的な概念のみに就きまして意見や理想ではなく現實を其の儘

『御話』し申上げますので各々專門的、技術的なる方面に關しましては之を省略致す考へであります、幸皆樣の御參考になり得れば滿足と存じます

滿洲の話があると第一に想倒致します事柄は治安であらうと存じます

滿洲國內には舊東北軍閥政權時代より幾多の匪賊馬賊が横行致して居りまして良民は常に彼等の蹂躪する所となり正業に安んずる事を得ず塗炭の苦しみを嘗めさせられて居たのであります。是は既に皆樣御承知の事であります。然るに滿洲國出現の

『前後』におきましては從來の匪賊に加へて舊軍閥殘黨の土匪化した者或は馬占山、丁超、蘇炳文の如く舊軍閥と呼應して國內を攪亂せんとする者等續出し殊に主要都市と之を連絡する鐵道沿線以外の土地は大部分彼等の横行を禁じ得なかつたといふ狀態にありました、滿洲國は建國の業を終はるや諸政施行改善、促進の基礎は治安確保にありと痛感致しまして之に國力の大半を傾倒致し其の恢復に努力して來たのであります、即ち大同元年度歳出(追加支出を含む)一億三千餘萬圓中軍政部經費四千餘萬圓警察署一千百萬餘圓合計五千五百餘萬圓が

『治安』維持費に計上され歳出額の約四割二分を占めたと云ふ事實を見ましても此の點首肯出來ると思ひます」建國以來一ケ年有半を經ました今日におきましては日本國軍の獻身的なる努力と滿洲國軍隊及警察隊の之に雄する動作に依りまして掃匪工作も著々と行はれ實に顯著なる成績を揚げることを得まして現今におきましては從來の如く大部隊を編成して横行掠奪をなすものは極めて稀で小部隊ののみの蠢動を見る程度であります爲に從來匪害の爲阻止或は休止の止むなきに至つて居りました多くの諸事業も漸く復舊を見るに至りました之等殘餘の

『匪賊』も今後討伐招撫、歸順等に依りましてやがて滿洲國內より影を消し三千萬民衆が眞に王道政治を謳歌し正業に安じ得られる日も近き將來に現出致す事でせう

滿洲國の關稅 (一)

財政部稅務司長 源田松三

本篇は滿洲國財政上最も重要なる地位を占むる關稅に就て建國後一年有半に於ける之が發展の經過を辿り其の現狀を記述するを以て目的とす

一、海關の接收

海關の接收は建國當初に於ける最も重要なる問題の一なり滿洲國が中華民國との關係を離脫し獨立國を建設したる以上其の國內に於て海關、鹽務、稅務所等の如き中華民國の國家機關の存在及活動を認容すへからざるは言を俟たず、玆に於て建國直後之が接收の計畫を樹てて實行に着手し一面獨立國の體面を維持すると共に他面財政の基礎確立に資することとせり

然れども關稅及海關行政は從來中華民國の負擔せる外債と重大なる關係を有し且つ之が急激なる變動は國際通商上に及ぼす影響の甚大なるに鑑み滿洲國は其の獨立宣言及對外通告の趣旨に依り可成穩便に本問題を處理せんとするの見地に基つき大同元年三月中旬以降總稅務司に對し滿洲に於ける海關及其の分關分卡は一切之を滿洲國の統轄に歸せしむるも輸出入稅率及其の徵收方法は當分從來通りとし又各海關の職員に就ては稅務司及幹部の任免に付豫め滿洲國政府の承認を受くることを條件として當分從來の者を其の儘使用し以て支那海關制度の保全を亂さず且從來關稅を擔保とせる外債の償還に對しては滿洲國は關稅收入中より合理的方法に依り之を分擔する用意あることを提議し以て圓滿且平靜に所期の目的を達せんと努力したり、而して一方上述の趣旨に則り海關に手を觸れずして收入抑留使用するの方途に出て三月二十四日各海關監督に命して其の手續を執らしめ濱江關は三月二十八日山海關(營口海關)は四月十四日、安東關は四月十六日より各其の收入を上海に送金することを中止せしめたり

然るに總稅務司及南京政府は當國の穩便なる態度を以て却て組みし易しと爲し我國關稅收入の大半を占むる大連關の稅收全部の外他海關稅收の三分の一を要求する等其の態度極めて不遜にして何等誠意の認むへきものなし、斯くの如く先方に何等反省の色なく且當國內外の情勢は本問題の解決を荏苒遷延するを許さざるに至りたるを以て玆に斷乎たる決意を固め大連關稅收の取得及滿洲全海關の實力接收に着手するに至れり

滿洲國は實力接收に先ち更に今一度先方に對し反省の機會を與ふる爲六月九日附を以て福本大連海關長に對し次の如き通告を發し合理的なる我提議の受諾を促がしたり

「滿洲國は三月二十一日附當國よりの提議に基つく協定の成立する迄海關收入の漏逸を防止する爲め將來大連關を除く他の一切の滿洲海關の收入に付其の保管銀行をして送金を差止め居れり、總稅務司は大連關の收入が滿洲國に所屬する旨の滿洲國の勸告並右收入が全部滿洲國人民の負擔に於て徵收されつつある否定し難き事實に鑑み滿洲國は右收入を收得すべき完全なる權利を有する動かすへからさる事實をも無視し大連海關長をして其の全收入を南京政府に送金せしめ以て同政府の滿洲國に對する敵意ある政策の遂行を援助するの結果を招來しつつあり滿洲國は其の存立の必要上最早斯くの如き自殺的事態の繼續を寛容する能はす仍つて玆に貴海關長に對し右事實を十分に考慮されしことを要求すると同時に至急總稅務司に對し本通告受領後に於ける貴海關長の行動如何に依りては滿洲國は豫て表明したる誠意ある要望にも拘らす海關行政の保全及其の國際的現狀維持を不可能ならしむるが如き措置を執らざるを得さるに至るへき旨を通知されんことを要求す

童話いろく (二)

新京日本基督敎會日曜學校 中村丘

一、教師の祈り

「さうして、あの子は、あんなのでせう。もう、妾の方が泣き度くなる事が多いんで御座いますよ」

もの言はぬ子い弘子ちやんの優しいお母さんは滅入る樣に言はれました

「御家では仲々朗らかに、御遊びになつてゐらつしやるではありませんか」

「え、家でゝ妹か弟を相手に大はしやぎなんですの、でも學校に行つたら一口もきかないんですから、妾、困つてゐますの」

「でも御勉强は仲々よく御出來だ相ぢやありませんか」

「え、大した事ないのですけれども」

隣の部屋から何か面白相に笑つてゐる子供達の聲が聞こえます

「ぢやね、お母さん、僕、今きつと、弘子ちやんに、良い御友達をこさへて上げますよ、日曜學校に來てる子供達は皆、正直な、朗かな子供達ですから、きつと弘子ちやんと仲よくしてくれるでせう」

「でも弘子の方が、逃げまわりますのよ」

「いゝです、今度から、私が子供達を澤山連れて、御宅に遊びに參ります。その內、きつと、弘子ちやんも馴れて、皆と仲よくお遊びになりませう」

「えゝ、そうして下さい、どうか御願します」

時計が八時を告げました、青年は弘子ちやん達に左樣ならをして、吹雪の中を我が家に歸へりました、ストーブの藥罐はチュン〳〵たぎつてゐます

青年教師は生徒名簿に目を通し、靜かに目をとぢました

一、ラジオが止んだ　淋しいな
　ストーブは眞赤　外は風
　妹たちは　もう寢たろ
　まつかな、おべゝ　着て寢たろ

二、かわい妹が　今晩も
　こわい夢やら　惡い夢
　見ないで　寢る樣に
　どうか　神よお守り　願ひます

三、あすになつたら　お勉强
　一人ぼつちの　弘ちやんも
　皆と一緒に　遊ぶ樣
　天の父樣　祈ります

滿鐵辭令

開原公學校長兼敎諭 大隈勘次郎
新京公學校長兼敎諭を命す
准備 鈴木曉郎
甲種備員を命す、新京保線區臨務方を命す
准備 小山親德
同 宮本芳譽
甲種備員を命す、新京保線區技術方を命す(各通)
准備 飯野正
甲種備員を命す、新京保安區臨務方を命す
新京驛運轉方
甲備 高原實仔
同 同 津田和親吉
同 同 中村玉市
同 同 中村清信
同 同 押鐘一平
同 同 古莊正尾
新京轉轍方
同 同 平田實
同 同 松浦長七
同 同 畑田實
同 同 尾形彥作
操車方を命す(各通)

四平街 協和會宣撫工作

滿洲國協和會四平街辦事處では左の日程で管內梨樹縣下の宣撫工作を實施するさ

▲第一回　十月廿三日、梨樹縣＝楡樹台鎭間、廿四日、楡樹台鎭滯在附近一圓、廿五日、楡樹台鎭＝孤家子間、廿六日、孤家子＝楡樹台鎭間、廿七日、楡樹台鎭＝前新立屯＝杏山方面、廿八日、歸四

▲第二回　十一月七日、梨樹縣城＝郭家店＝大成店間、八日、大成店＝小城子鎭間、十日、楡樹台鎭＝喇馬甸鎭間、十一日、喇馬甸鎭＝梨樹縣城間

▲第三回　十一月十五日、梨樹縣城＝郭家店、十六日、郭家店＝楊木林

馬車檢車

四平街署では十九日午前九時より本署前に於て徹底的馬車檢車を行つたが百五十一車の不合格車あるのみで頗る良成績で午後三時終了した

岡田警部補赴任

四平街署保安、衞生主任岡田警部補は這回鄭家屯領事館警察署通遼分署長に榮轉發令をみたが廿一日午後零時三十分發列車にて赴任する筈である

海の外から

□長距離飛行の實用價値　米國航空當局では一氣に一萬粁の直線飛行を行ひ得るプレリオ機の搭載する五噸の燃料の一部が爆彈なり旅客なり貨物なりに代へることが出來たならば如何なる實用價値を生みだすかといふ事に關し目下精密なる調査を急いでゐる

□古蓮の命の神秘　一八六〇年英國パートブラウン氏は細胞核の新發見をして世界學界に一大貢獻をしたが同年同氏に依りて發芽せし古蓮は本夏も美しく開花、生命の神秘さして斯界に喧傳せられたが此の古蓮は百五十年間の壽命を保つものと折り紙を付けられた丈けに、向七十餘年の壽命を推測出來るわけである

ラジオ

放送番組十月二十一日(土) 新京放送

午後五、〇〇　いろは時間
同　五、三〇　ニュース(本)
同　五、四〇　一口(日語)
同　五、五〇　ニュース(鮮)
同　六、〇〇　ニュース(日、東京より)
同　六、二〇　語學講座(滿洲語)高宮盛逸
同　六、四〇　同(日本語)植松金枝
同　七、〇〇　演藝(滿)
同　七、三〇　講演(滿)建國後之間顯　滿洲報新京分社長張
同　八、〇〇　ニュース(滿)
同　八、三〇　時報(東京より)
同　一一、〇〇　ニュース(日、東京より)
同　八、四五　ニュース氣象豫報
同(日)　九、〇〇　講演演藝

鮮魚小賣相場

品名	價	品名	價
活鯛	九六	氷鯛	四五
チヌ鯛	三一	アマ鯛	四〇
小鯛	五二	鮪	一〇〇
ニベ	九	ヒラス	一三〇
サハラ	一三〇	アジ	一〇〇
星カレ	一六	ヒラメ	一二
コチ	八	コノシロ	八
キス	二五	イワシ	一〇
トビウオ	八	ハゲ	二七
オコゼ	四〇	ムツ	一八
サヨリ	四〇	ホーボー	一一
タコ	三〇	甲イカ	五〇
水イカ	二六	ヨセエビ	八五
車エビ	七五	中エビ	四〇
ハモ	五	アナゴ	二三
ナマコ	一五	アワビ	六〇
カキ	三〇	シジミ	八
カマボコ	一七	サザエ	一八
メダカレ	一七	ウナギ	六〇

野菜相場

十月廿一日

菜果之部　種別　高價　安價

白菜及 三　セリ一把　ワサビ同　ミツバ同　白ネギ同　パセリ同　蕪同　西瓜一個　芽同　同地物同　人參同　ナスビ同　白菜同　マクワ一個　牛根同　サンショ　蓮ワイ同 二〇　リンゴ上白　同菜夕京　同中同　水菜同　ナシ上同　玉菜同　同中　タカ菜同　バナナ上同　ヤクン菜同　葡萄同　ホーレンソウ同　ユズ同　フダンサウ同　レモン同　赤蕪同 八　カキ同　馬令薯同　桃同　里芋同　アンズ同　サツマ芋同　スモモ同　大根同　オーブル同　玉大根同　キンカン同　赤大根同　イチゴ同　フキ同　イチゴ同　ワラビ同 八　トマト同　ショウガ同　栗同　ミョウガ同　密栗同　松貨內地同　密柑一箱　同朝鮮同　夏密柑一個　カボチャ同 八　ダイタイ　同地物　クシカキ一串　臨冬瓜　ジャボン同　ニラ同　キウリ同　リウ同　青物

特製『大學眼藥』の魅力は

藥効が特に優れて良いといふばかりでなく、自働點眼容器といひ、スマートな鼈甲ケースといひ、東洋唯一のサニテープ完全包裝（大學洗眼藥に使用）といひ、何れも、便利・衞生・快適の點に於て他に比肩するもの無き高級品のみを揃へてゐる所にあります

さてこそ、在來の目藥の領域を脱して、紳士のポケットにも、淑女のハンドバッグにもふさはしい、最もモダンな「保健明眸劑」として近代人の絶大なる支持を受けてゐるのであります

特製 大學眼藥

専賣特許（我社研究部發明 ウルビオレギン應用）

醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉龍藏氏
醫學博士 吉田義治氏
醫學博士 山中崔之氏
醫學博士 豐田正達氏
推奬

藥價低廉

一瓶毎に「大學洗眼藥」添付

遣人鼈甲ケース付	
一瓶入	三十錢
二瓶入（ケースは一個）	五十錢
補充用特大瓶付（同）	一圓

ケースなし	
小瓶	二十錢
大瓶	三十錢
徳用	五十錢
（小兒用）	二十錢

◉全國各藥店及び百貨店藥品部にあり

大阪市東區北濱一丁目 參天堂株式會社

目藥を使ふ方は

▼先づ、眼病を治したい、目の痛みを止めたい、といふ御希望だけでお使ひになるのが大多數ですが……目藥御使用の結果が單に眼病が治るのみならず目が美しくなり、目を害する紫外線が防止されて目が保護されるといふ事になれば全く望外の喜びを味はゝれる譯です

▼さればこそ、この三作用ある特製『大學眼藥』を一度お使ひになつた方は、誰方でも『ナル程、目藥は大學に限る』と申されます

▼おまけに、一瓶毎に、洗眼専門の『大學洗眼藥』が添へてあつて、これで快く目を洗つてから特製『大學眼藥』を點せば、治療がより早く完全に行屆くのですから、『これこそ理想的眼科藥である』との信認は廣く海外までも行渡つて居ります

適應症

○トラホーム ○結膜炎 ○角膜炎 ○はやり目 ○のぼせ目
○光線による眼炎 ○血目 ○疲れ目 ○たゞれ目 ○かすみ目
○ころ〳〵する目 ○凝り目 ○打ち目 ○突き目 ○ほし目
○なみだ目 ○はれ目 ○麥粒腫 ○くもり目 ○やに目

痛まず、シマズ心地よくキク

明眸市川春代嬢（日活）は、さすがに特製「大學眼藥」の愛用者です。強烈なライトの紫外線を防ぐ爲め撮影所では斷然特製「大學眼藥」が愛用されてゐます

392